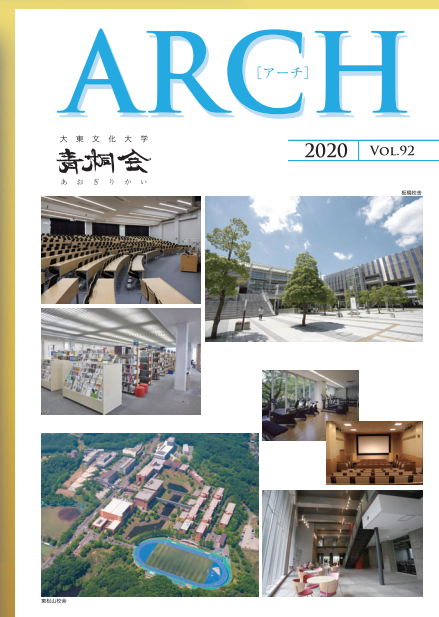
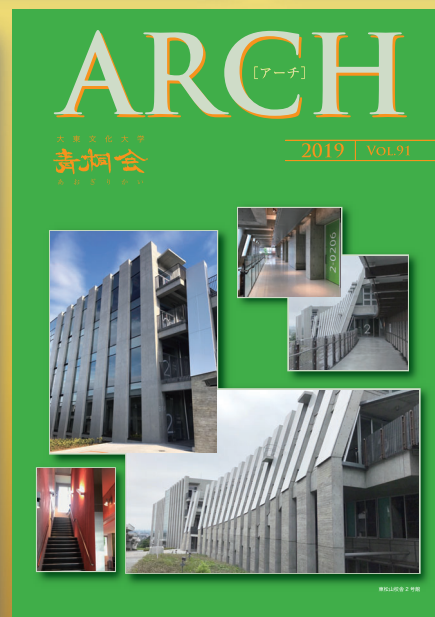
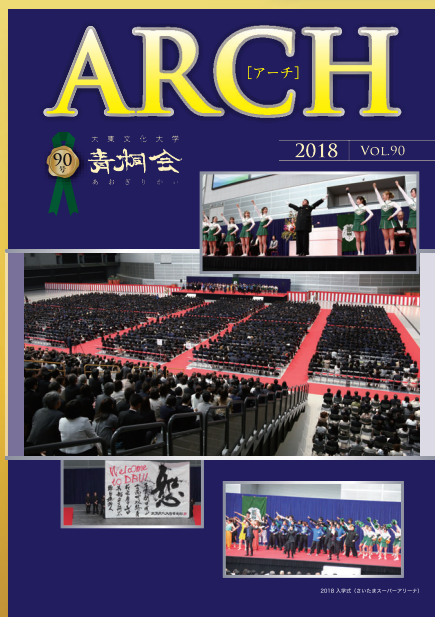
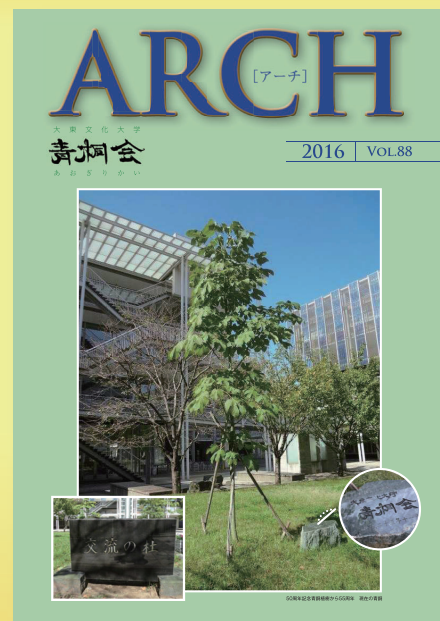


# ARCH [アーチ]

大東文化大学  
青桐会  
あおぎりかい

2021 VOL.93  
創設60周年記念号



## 2022年1~2月 キャリアセンター就職支援行事

※現在3年生対象

1月	行事名	内容	2月	行事名	内容
26 (水)	面接トレーニング①	現役の人事採用担当者や長年経験された採用プロフェッショナルによるWEB面接トレーニングです。事前に履歴書を作成し、本番さながらの面接を経験できます！	8 (火)	情報に関わる企業の探し方と企業紹介	文系学生にはわかりづらいIT・情報産業における具体的な仕事内容や職種、働き方についてキャリアアドバイザーが解説。企業の探し方やオススメ企業も紹介します。
31 (月)	就活直前！ 就活総復習講座	3月まであと1ヶ月。この期間を有効に使う為に何をすべきか、マイナビ副編集長が解説します！		事務職志望学生向けガイダンス	事務職の仕事内容、事務職募集が多い業界、事務職募集求人の探し方、事務職の志望動機の作り方などお伝えします。事務職志望者必見です！
	大東大指定履歴書の書き方講座 & 就職セミナー活用法	大東大指定履歴書に特化して、長年、大東生の就職支援をしているキャリアアドバイザーが書き方のコツをお伝えします。学内就職セミナーに参加するオススメ企業の紹介など活用法もお伝えします。	9 (水)	休日数や収入を重視したい学生向けガイダンス	土日休み・賞与などが良い企業の見つけ方と、求人検索NAVIや情報サイトなどでの検索方法についてお話しします。
2月	行事名	内容		公務員志望者にもオススメ！半官半民・団体・公社の探し方と企業紹介	仕事内容が公務員と近い半官半民の団体や公社を紹介。公務員、事務職志望者必見です！
1 (火)	求人情報から優良企業を見つける方法	企業のHPや求人票、マイナビなどの採用情報の「どの部分を見れば優良企業とわかるのか」専門講師が解説します！	10 (木)	面接トレーニング②	現役の人事採用担当者や長年経験された採用プロフェッショナルによるWEB面接トレーニングです。事前に履歴書を作成し、本番さながらの面接を経験できます！
2 (水)	グループディスカッショントレーニング①	就職情報サイトの担当者が本番さながらのグループディスカッションを行ってくれます。フィードバックもあるので初めての人も安心！	15 (火)	学内最大の就職支援行事！WEB学内就職セミナー	「大東生を採用したい」企業・団体300社を招いたWEB合同企業説明会
3 (木)	出版・マスコミ志望学生向け選考対策講座	出版、マスコミ、広告、イベントなどに興味がある学生向けに、選考対策や企業の探し方、オススメ企業の紹介をします。	16 (水)		【主な参加企業】 楽天カード、りそな銀行、埼玉信金、JR東日本、伊藤園、東京メトロ、山崎製パン、ハピネット、ミリアルリゾートホテルズ(ディズニーランドホテル)、スターツグループ、良品計画(無印良品)、JTB商事、など公務員団体も16団体参加予定
	[事務職志望者も必須！] 金融業界ガイダンス	金融業界に精通したキャリアアドバイザーが詳しく説明します。学内セミナー参加企業についても解説。	17 (木)		
4 (金)	食に関わる企業の探し方と企業紹介	食品メーカーや商社など、大東生に人気の食品業界や食に関わる仕事ができる企業の探し方とオススメ企業を紹介！	18 (金)		
	商社・メーカー志望学生向け選考対策講座	大東生に人気の業界である商社・メーカーについて、選考対策や企業の探し方、オススメ企業の紹介をします。	22 (火)	グループディスカッショントレーニング②	就職情報サイトの担当者が本番さながらのグループディスカッションを行ってくれます。フィードバックもあるので初めての人も安心！
7 (月)	コロナ禍でも業績が期待される業界と企業紹介(仮)	コロナ禍の時代において、今後の業績が期待される業界や企業を紹介！			
	語学を活かせる・海外と関われる業界と企業紹介(仮)	語学を活かせる、海外と関われる仕事ができる業界や企業を紹介！			

▶この表は、2023年卒業生（現3年生向け）の行事です。  
▶キャリアセンターでは上記以外にも、インターンシップ合同説明会、公務員講座など年間を通じ、さまざまな就職支援行事を行っております。  
ぜひ、ご家庭からも参加を勧めてください。

### 編集後記

本号では青桐会創設60周年の特集記事を掲載させていただきました。今年には1年延期された東京2020オリンピック・パラリンピックが無観客で開催されました。本学の学生も日本代表選手として活躍したほか、ボランティアなどの貢献活動についても掲載しました。学生のスポーツ応援や文化部の激励など、まだ現場では出来ない状況が続いていますが、来年こそはコロナが終息に向かい「日本一の応援団」を復活させたいと思います。夢と感動を共感出来るような応援風景や、知られざる青桐会の一面などを今後もARCHで紹介していきますので楽しみにしてください。一人でも多くの皆様が、ワクワクしながらページをめくっていただけることを願っております。

編集委員 委員長：永井文子 委員：小田セン

### 青桐会の活動を一緒にしませんか？

新型コロナウイルス感染症の影響により、2021年度も支部総会・校舎見学会・会員交流などの行事が中止となってしまいましたが、本来は各都道府県支部で様々な活動をしています。ご興味のある方は、大東文化大学青桐会まで是非ご連絡ください。

### 大東文化大学青桐会

〒175-0083 東京都板橋区徳丸2-4-21  
大東文化会館2階  
TEL 03-3936-6464  
FAX 03-3936-6465  
E-mail daitofki@galaxy.ocn.ne.jp

この広報誌はHPの会員サイトに掲載されていますので、ご覧ください。

発行日=令和3年12月15日 通巻第93号  
編集・発行責任者=永井 文子  
写真提供=大東文化大学入試広報課、ピアトリクス・ポーター™資料館  
スポーツ振興センター、スポーツ大東編集部  
スポーツ・健康科学部健康科学科  
デザイン・印刷=有限会社栄草  
発行=大東文化大学青桐会

0120-37-3583

青桐会へのご意見・ご要望・お問い合わせはフリーダイヤルへ



折しも、今年は、コロナ禍で一年延期の東京オリンピック・パラリンピックが史上初の無観客で開催され、本学の学生もテコンドーや水泳に出場し、熱戦を繰り広げ、私たちに勇気と感動を与えてくれました。直接応援することは出来ませんが、青桐会として選手には学生助成という形で、陰ながら応援をさせていただきました。10月

には箱根駅伝予選会と全日本大学女子駅伝が無観客で開催され、会員の皆様もテレビの前で声援を送ってくださったと推察しております。学生達の今後の活躍を期待しております。

さて、「東西文化の融合」を建学の精神とした大東文化大学が二〇二三年に創立一〇〇周年を迎え、大学の更なる飛躍を目指して「DAITO VISION 2023」が策定されました。「アジアから世界へ」多文化共生を目指す新しい価値の「不断の創造」を大学の理念として掲げられております。歴史と伝統のある大学に生まれ創設された青桐会も、今年創設60周年を迎えることができました。大学とともにある会として微力ではありますが、この度の大東文化大学「100周年記念事業募金」に協力させていただき、運びとなりました。次代を担う学生への支援拡充に活かされることを期待しております。

式典関係につきましては、11月に学長はじめ多数のご来賓の皆様にご臨席を賜り、オンラインにて開催させていただきました。この記念すべき年を迎え、大学とともに青桐会の飛躍を目指し、学生のための、また、会員のための開かれた組織となるよう、本部と支部が更にならぬことを心に誓い、難局を乗り越え、前進していくことを心に誓い、通じて、大学と学生の架け橋となる活動を通じていきたいと思います。

会員の皆様には、益々のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



会員の皆様には、日頃より青桐会の活動に深くご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本年度の活動につきましては、昨年に続くコロナ禍で主な活動が制約されるなど、会員の皆様にはご期待に沿えず、大変申し訳なく存じております。

ご挨拶

「青桐会創設60周年を迎えて、大学とともに更なる飛躍へ」

大東文化大学青桐会 会長 永井 文子

「大東文化大学ビアトリクス・ポター™資料館」開館15周年記念企画展が開催されました!

2006年4月に開館した当館は、今年15周年を迎えました。コロナ禍の影響もあり、毎年4月に開催していた記念イベントを変更し、7月6日(火)～9月1日(水)の期間でミニ企画展「関東大震災と児童雑誌」が開催されました。

1923年(大正12年)9月1日に発生した関東大震災は、死者・行方不明者が推定10万5000人という、未曾有の被害をもたらしました。東京に集中していた出版社、印刷所はほとんどすべて壊滅状態。こうした状況下で「なんとかして子どもたちに絵雑誌を届けよう」と奮闘した出版社がありました。この企画展では、「子供之友」「婦女界」「赤い鳥」といった地震発生直後に出版された絵雑誌、非常時の通信手段として使われた震災切手や震災葉書などが展示されました。来館者の多くの方々に好評を博す企画展でした。



ビアトリクス・ポター™資料館は、埼玉県こども動物自然公園内にあります。開かれた大学の施設として一般公開していますので、ぜひご来館ください。

- 埼玉県こども動物自然公園内  
〒355-0065 埼玉県東松山市岩殿554 (※大東文化大学構内ではありません。)
- 🚗電車をご利用の場合  
東武東上線高坂駅下車徒歩30分。  
●川越観光バス鳩山ニュータウン行き  
こども動物自然公園前下車1分。
- 🚗お車をご利用の場合  
●関越自動車東松山ICから約5km。  
●関越自動車道鶴ヶ島ICから国道407号、東松山方面、宮鼻交差点を鳩山方向へ約3km。



目次

2021 VOL.93

「大東文化大学ビアトリクス・ポター™資料館」開館15周年記念企画展が開催されました!

ご挨拶 ..... 3

大東文化大学青桐会 会長 永井 文子 ..... 3

大東文化大学 学長 内藤 二郎 ..... 3

特集記事 青桐会歴代会長挨拶 ..... 4

学長・理事長祝辞 ..... 4

青桐会の沿革 ..... 5

創設60周年記念式典の様子など ..... 6

東京2020オリンピック・パラリンピックでの活躍 ..... 7

青桐会の応援活動 ..... 7

地域ブロック選出の本部役員より一言 ..... 8

スポーツ寮のご紹介 ..... 9

キャリアセンターからのご案内 ..... 9

青桐会の活動をご一緒しませんか? ..... 9

編集後記 ..... 10

121212111098765432

「ARCH 表紙について」

今回は青桐会創設60周年記念号ということで、過去5年分のARCH表紙の変遷をたどってみました。Vol.90ではページを増やして発行しています。バックナンバーにご興味のある方は、青桐会事務局までお問い合わせください。

青桐会ホームページ

様々な情報を提供しています。まだ、HPをご覧になられていない方は是非チェックしてみてください。



<http://www.daitoogiri.com/>  
「メニュー画面→会員TOP→パスワードはaogiri2021」

ご挨拶

「交流の再開を願って」

大東文化大学 学長 内藤 二郎



青桐会の皆さま方には、平素より大東文化大学の教育、活動に多大なご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は新規感染者が大きく減少し、多少の落ち着きはみられますが、未だ終息せず、安心できる状況には至っておりません。2021年度は原則対面授業を行う、という方針でスタートしました。しかし、感染症が再拡大して緊急事態宣言や蔓延防止等重点措置が繰り返し発出され、その都度一定期間オンライン授業への一部変更を余儀なくされるなど、相変わらずコロナ禍に翻弄される日々が続いております。同時に、総会、支部総会など、青桐会で計画されていたほとんどの行事も中止となり、本部役員の方との意見交換や文書でのやり取りに留めざるを得ない厳しい事態となりました。いつも応援していただいているスポーツイベント等も中止や無観客となったことで、青桐会の皆さまと接する機会がなくなりましたことは残念であると同時に、本心に心配しております。大学と青桐会の関係はもとより、青桐会の各支部での学年間の連携やつながりにも影響が出始めているところがございます。本日に困難な状況ではございますが、各支部の皆さま方におかれましては可能な限りコミュニケーションの機会を維持、拡大していただき、それぞれの支部の活動を進めていけるよう願っております。

先が見通せないなかではありますが、是非青桐会の皆さま方の活動、交流も、工夫しながら少しずつでも再開していければと思っております。厳しい状況ですが、引き続きご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



青桐会 第39代会長  
永井 文子

## 青桐会創設60周年を迎えて

1923年に創立されました大東文化学院（現・大東文化大学）が、再来年の2023年に創立100周年を迎えることになり、今日まで輝かしい発展を遂げております。青桐会もその歴史と伝統ある大学に育まれ1961（昭和36）年9月に父兄会として発足し、今年で創設60周年を迎えることができました。これも偏に、創設以来、学生、大学、保護者からの多様なニーズに適切、かつ柔軟に対応していただき、今日に至るまで青桐会の歴史を築き上げてこられました多くの諸先輩方のご尽力と、理事長、学長をはじめとする教職員の皆様方のご支援、ご協力の賜と心から感謝申し上げます。

さて、創設60周年を迎えました本年度は、「大学との相互協力による学生生活の拡充」や「学生の部活動支援・応援」などの活動方針を打ち立て、有意義な活動を展開していく所存でおります。しかしながら、コロナ変異株の感染拡大により、予定していた活動は制約され、学生の現場での応援も出来ない状況が続いております。他方、WEB会議の導入により、役員や支部長との意思疎通が図られたことは、コロナ禍でのプラス効果であり、今後ともこうした手法を積極的に活用していきたいと存じます。

青桐会の長い歴史の中で、これまで経験したことのない状況下におかれましたが、本部と各支部が力を合わせてこの難局を乗り越え、諸先輩たちが築いてきた伝統を守り、今後とも学生、大学、保護者との絆を深め、青桐会の更なる発展に取り組んでいきたいと存じております。結びに、一日も早くコロナが終息に向かいますことと、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。



青桐会 第37代会長  
北島 郁夫

## 青桐会60周年に寄せて

青桐会の創設60周年、おめでとうございます。これまでの永年の活動は、諸先輩の皆様の方に對する情熱と努力によるものであると同時に、理事長、学長をはじめとする教職員の皆様からのお力添えによるものであり、深く敬意を表します。昨年初からの新型コロナウイルス感染症のために、すべての社会活動や日常生活が大きく影響を受ける中、大学の運営や学生生活も、そして青桐会も様変わりが強いられており、これを執筆段階ではまだ終息が見えておりません。そうした中、近年新設されました看護学科は、「高齢化社会を迎え地域医療の課題解決」を標榜したものと思料いたしますが、この社会情勢におきましては医療従事者不足や在宅医療体制構築等、まさに社会課題の解決に適っています。

このような先見性のある大学改革の取組は、大学創立100周年を迎える「DAITOVISION2023」加速するグローバルバリエーションへの対応の一環と言えます。さらに将来にわたり、全学において世界で求められるカーボン・ニュートラル時代に対応した人材を輩出することが望まれます。

時代の変遷にあっても、学生が生き生きとしたキャンパスライフを過ごす学園を創造するためには、大学教職員の皆様方と様々な諸課題について話し合う保護者会活動は根幹を成すものとなり、果たすべき役割も重要性が増すと痛感いたします。文末となりましたが、会を下支えしている事務局の地道で確実な日々の活動に感謝申し上げます。70周年、80周年に向けて、益々の青桐会の隆盛を祈念しております。



青桐会 第36代会長  
原田 俊恵

## 未来は、きっと明るい

青桐会創設60周年、誠におめでとうございます。創設55周年を迎えたおりに、60周年記念はどれほどの盛り上がりになるのだろうかと思いを馳せたことを思い出します。ところが、思いもよらない新型コロナウイルスの影響により、全国支部総会や校舎見学会、スポーツ応援などの活動も中止を余儀なくされてしまいました。私達はこれらの活動を通じて、保護者の皆様だけではなく大学の教職員の皆様や学生の皆さんと絆を深めて参りました。長引くコロナ禍でこれから先、どのように活動していけば良いのか、不安ばかりがよぎります。

しかし、このような状況だからこそ今一度、原点に立ち戻り、今以上に世の中が困難な状況であったであろう60年前にこの会を立ち上げた諸先輩方の思いを馳せた時、新たな気付きが得られるのかも知れません。

世の中は、今までは違う生活様式へと変化しつつあります。これからの青桐会を担う本部役員ならびに全国の支部長、支部の役員の皆様には、より良い未来に向かって新たな青桐会のある方を模索してほしいと思います。この困難を乗り越えた先には、きっとより一層の絆を深め、明るい日常が戻っていることでしょう。どんな状況の中でも青桐会は学生の皆さんを応援・支え続け、青桐会のシンボルである緑の『幟旗』をかかげ続けて行って欲しいと願います。今後も大東文化大学と青桐会の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたします。

## 祝

## 辞



大東文化大学 学長

## 内藤 二郎

## 感謝を胸に、共にさらなる発展をめざして…

青桐会創設60周年をお迎えになり、誠におめでとうございます。大東文化大学の成長と発展は、青桐会をなくしてはなしえなかったといっても過言ではありません。これまでのご支援、ご協力で改めて御礼申し上げます。

青桐会の皆さま方からは施設の充実、課外活動への物心両面からの温かいご支援を継続的に行っていたり、学生の勉学、生活、諸活動の環境の充実に大きく貢献してくださっております。本当にありがとうございます。また、スポーツや文化団体のイベントにおいては、他大学を圧倒するほどのすばらしい応援を毎回いただいております。青桐会の皆さまの応援に勇気づけられた学生は数えきれないことでしょう。

他方で、支部総会や支部長会を通して、青桐会の皆さまから貴重なご意見やご助言もいただいて参りました。また、色々と意見交換をさせていただくことも、本当に貴重な機会となっております。ありがたく存じております。こうした青桐会の種々の会合は、青桐会と大学をつなぐ非常に貴重なものであると同時に、青桐会の会員の皆さま方お一人おひとりととって、大学の様子・状況に関する情報を得るよい機会になっているのではないのでしょうか。さらに、御父母・保護者の方々の親睦を深める場でもあるようにも感じております。

ご存じの通り、2023年に大東文化大学は創立100周年を迎えます。「文化で社会をつなぐ大学」というミッション、そして「真ん中に文化がある」というステートメントを策定し、社会に認知され、選ばれている大学を標榜し、さらなる高みを目指しております。引き続きご支援、ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

2020年度、21年度は新型コロナウイルス感染症の拡大によって、青桐会の関連行事のほとんどが中止せざるを得ない厳しい年となりました。コロナ禍が一日も早く終息し、以前のように青桐会の皆さまと色々と意見交換をしたり、学生の応援に行ったり、楽しく有意義な時間を過ごさせていただける日が戻ることを心から願っております。

## 祝

## 辞



大東文化学園 理事長

## 中込 秀樹

## 青桐会創設60周年をお祝いして

青桐会創設60周年おめでとうございます。大東文化学園も間もなく創立100年となり、100周年を記念する各種行事が企画されつつありますが、これを支えて頂いている保護者の方々の集まりである青桐会が60周年を迎えるということは、驚くべきことでもあります。往時よく見られた父兄会でさえ、小学校や中学校・高等学校において未だそれほど組織化されていなかった昭和中期の頃に、大東文化大学においては、学生のご両親をはじめとする保護者の方々の意識が高く、継続的な学生への応援、支援のための組織づくり、また、学園の学務、事務等に携わる教職員とのコミュニケーションのための場の提供などを考え、保護者によって担われる永続的な組織として青桐会を発足させ、これをよく維持発展させてこられました。最近ではコロナ禍のため、対面開催はかなえられませんが、未だ可能であったときに小職も出席させて頂いた青桐会支部長会議（大東祭最終日の朝に行われました。）においては、北海道から沖縄までほぼ全ての都道府県に置かれた支部の支部長が出席され、熱心な協議の末必要な議決が行われていました。大東の学生の保護者の方々がこのように全国から板橋の校舎に集結されること、それが長年にわたり継続していることは大変なことであり、本学によって立つ基盤の広さ、深さを実感しました。

小職は今年の6月末に理事長に再任され、4年目の執務を行っております。本学の学生、生徒諸君、教職員の皆さま、ひたむきで、誠実、一生懸命であった笑顔に満ち、大変好感を持てるもので、大変やりがいのある毎日です。

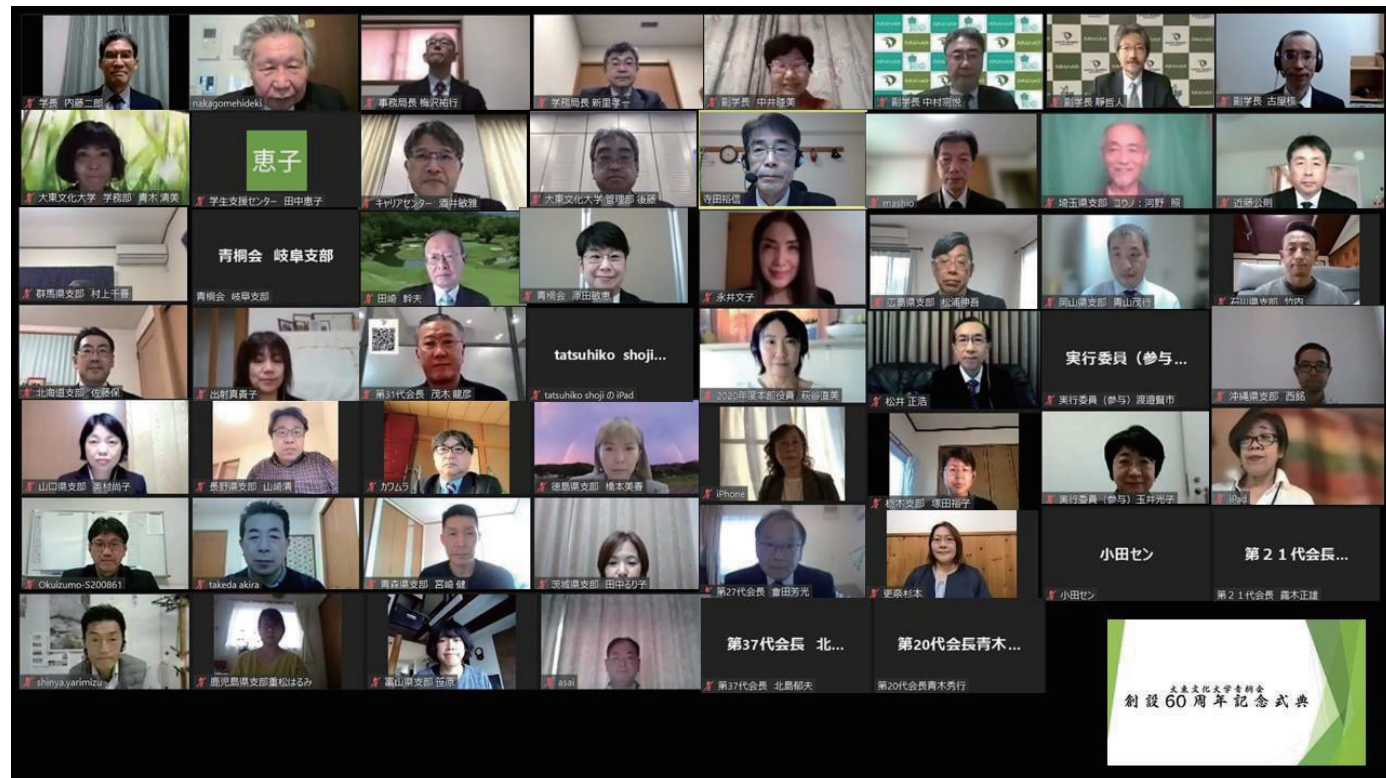
大東といえば、駅伝や、ラグビー、バスケットなど体育会系の活躍がまず想起され、また、書道、漢学等其他の追隨を許さない分野もありますが、他の学部出身者も、各界において大きな地位を占め、貢献を重ねていて、着実に大東の名望を高からしめていると感じます。

本学の98年に及ぶ伝統の上に立つて、一層大東文化学園の名を高からしめるため日常努力を怠らないことこそ小職ら教職員のなすべきことと思っております。

今後とも青桐会諸先輩のご支援、ご協力を切にお願いしたいと存じます。

# 創設60周年記念式典の様子など

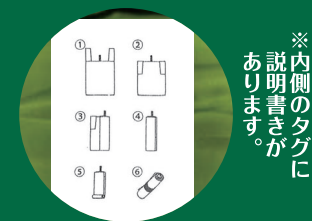
2021年11月6日(土)15時よりビデオ会議アプリZoomを利用して青桐会創設60周年記念式典を開催しました。初の試みとなりましたが、大学関係者、全国支部長、青桐会の歴代会長や青桐OB会など多くの皆様にご参加いただき、今後一層の発展を心に誓いました。



## 青桐会の沿革

西暦(和暦)	出来事
1959年(昭和34年)	大学の企画委員会で父兄会や後援会の設立について検討(2年間)
1961年(昭和36年)	[7月]後援会設立、[9月]父兄会設立、会則制定
1963年(昭和38年)	[9月]北海道支部設立(1972年までに47都道府県に支部設立)、[-]父兄会会則創刊
1971年(昭和46年)	[4月]父兄会会費の大学による代理徴収開始
1972年(昭和47年)	[4月]桐朋会館(婦恋セミナーハウス<1975年5月竣工>・第1期大東文化会館<1976年12月竣工>)建設資金積立開始(6年間で2.85億円)
1986年(昭和61年)	[4月]東松山キャンパスの60周年記念図書館建設費の一部(寄附金総額7億円強)のうち父兄会が約3分の1寄附
1991年(平成3年)	[11月]父兄会創設30周年記念式典開催(講演:大山康晴、加納典明)、[-]東松山キャンパスにメタセコイヤ植樹・PCルームに情報機器助成
1996年(平成8年)	[8月]アトランタ五輪男子マラソン学園応援団に小林副会長参加
2001年(平成13年)	[11月]父兄会創設40周年記念式典開催、[-]父兄会ホームページ開設
2005年(平成17年)	[5月]名称を父兄会から青桐会へ変更
2006年(平成18年)	[6月]板橋キャンパスに樹木を寄附(交流の杜)、[11月]創設45周年記念式典開催(講演:倉本聡)
2007年(平成19年)	[9月]青桐賞創設、[-]新潟県中越沖地震・能登半島地震の被災会員に災害見舞を実施
2011年(平成23年)	東日本大震災の影響で定期総会延期、特別義援金・見舞金等実施、[11月]50周年記念式典開催(講演:二宮清純)
2014年(平成26年)	[6月]全国合同校舎見学会開催、[1月]大東文化大学創立90周年記念事業として板橋及び東松山キャリアセンターに什器・備品を贈呈
2015年(平成27年)	[11月]キャリアセンターと連携して全国就職懇談会開催
2016年(平成28年)	[11月]青桐会創設55周年記念誌発刊
2017年(平成29年)	青桐会奨学金制度創設・・・>2018年度から実施し、4名の学生に授業料の半額給付(2021年度より休止)
2019年(令和元年)	令和元年台風15号及び19号による被災会員に災害見舞を実施
2020年(平成32年)	新型コロナウイルス感染拡大により、活動自粛。大学の「おおざり募金」への寄附を通じて経済的支援を実施(本部及び26支部)
2021年(令和3年)	[11月]青桐会創設60周年記念式典はコロナ禍のため規模を縮小してZoomにより開催

創設60周年を記念してオリジナルエコバックを製作して全会員の皆様へ送付しました。ご活用ください。



小さく収納  
できます。

※内側のタグに  
説明書きが  
あります。

創設50周年記念の際には板橋校舎の交流の杜に「青桐」と石碑を寄贈しました。



# 青桐会の応援活動

Aogiri support activities

コロナ禍でも負けずに出来る限りの活動をしている部活動もありました。青桐会ではささやかでしたが、各種イベントに対して応援活動を行うことができました。来年はもっと多くの皆さんが活躍できることを願っています。

## <第九十九代 大東文化大学書道部臨書展>

2021年7月3日(土)～4日(日)成増アートギャラリーにおいて、書道部の臨書展が2年ぶりに開催されました。どの作品も、個性豊かで見事でした。皆さんの益々のご活躍を期待しています。



## <いたばしキラキラ夏祭>

2021年7月11日(日)板橋区立文化会館大ホールに於いて、いたばしキラキラ夏祭りが開催され、大東文化大学からは吹奏楽団、全学応援団、書道部、琴和道会の4団体が参加しました。吹奏楽団は今年度初めての演奏披露、全学応援団はリーダー部、吹奏楽団と共に応援パフォーマンス、書道部は広いステージで大筆を使いダイナミックに作品を書きあげ、琴和道会は箏・三味線・尺八の三曲合奏で演奏しました。皆さんとても頑張っていて、素晴らしいステージとなりました。



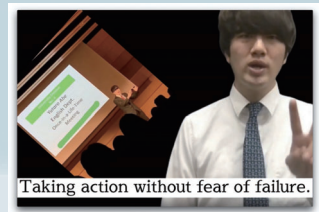
## <第21回大東文化大学学長杯 英語スピーチコンテスト>

昨年度は、英語スピーチコンテストが新型コロナウイルス感染症拡大の影響により延期となりましたが、本年度は2021年10月31日(日)13時よりオンライン形式で開催されました。予選審査で選ばれた高校生9名、大学生9名については、スピーチ動画での審査となりました。今回のテーマは「What I Can't Live Without」これなしで生きられないものです。皆さん、表情豊かで瑞々しく流暢なスピーチがなされ感動しました。大学の部の最優秀賞(青桐会長賞)は田口めぐみさん、学長賞は阿部勇太郎さんが受賞されました。これから国際社会で活躍される皆さんには、ますます英語力を磨き大きな夢に向かって羽ばたいてほしいと思います。



Dance!

青桐会長賞 (最優秀賞) 田口めぐみさん



学長賞 阿部勇太郎さん

Taking action without fear of failure.

# 東京2020オリンピック パラリンピックでの活躍

TOKYO  
2020

コロナ禍で、私達に勇気と希望を  
与えてくれた皆さんをご紹介します!

テコンドー男子68kg級出場  
鈴木リカルド選手 (12位)



水泳女子400m自由形S7出場  
小池さくら選手 (6位/日本記録更新)



※閉会式では「オリパラ一体」五輪選手とパラ選手  
6人のうちの1人として日本国旗を手に行進しました。



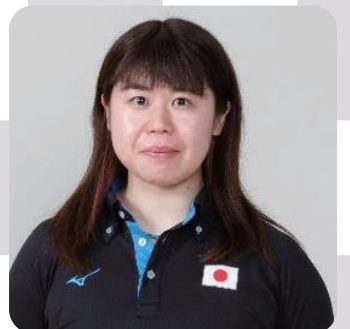
写真左から  
テコンドー58kg級出場 鈴木セルヒオ選手  
テコンドー49kg級出場 山田美諭選手  
在学生の鈴木リカルド選手(五輪選出時の写真)

陸上女子4×100mリレー  
鶴田玲美選手



写真提供: スポーツ大東編集部

ボート混合PR3舵手つきフォア  
八尾陽夏選手



写真提供: 日本ボート協会

## 健康科学科の3・4年生と教職員の皆さんが TOKYO2020大会における ドーピング検査に協力しました。



WADA (World Anti-Doping Agency) 公認ラボラトリーにおける基礎教育、工程別教育を終え、7/13~9/5の選手村開村期間中、分析業務に協力しました。

パラリンピック聖火ランナー  
秋元美宙さん



パラリンピック閉会式  
リーディングキャスト  
秦 優人さん



# スポーツ寮のご紹介

Daito University Sports

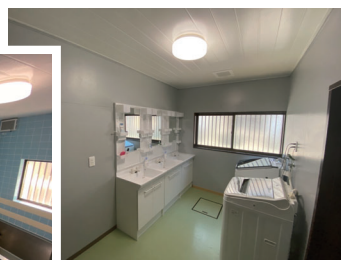
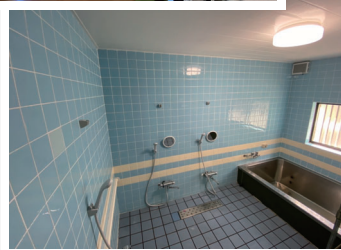
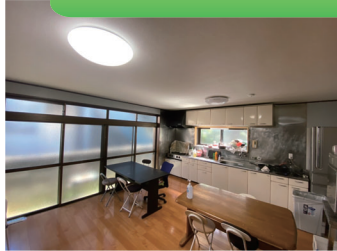
大東文化大学のスポーツ寮のうち、特別強化運動部・強化運動部・育成運動部より4クラブをご紹介します。

## アイスホッケー部

### 強化運動部

message

以前は部屋に置けない荷物が廊下にあふれていましたが、今年の改修工事ですっかり綺麗になりました。



## 男子スケート部

### 特別強化運動部

message

一人部屋で快適です。共用の廊下や階段もきれいに使われています。



## 柔道部

### 育成運動部

message

食堂の調理場がちょっと汚れ気味。清潔を心がけましょう。

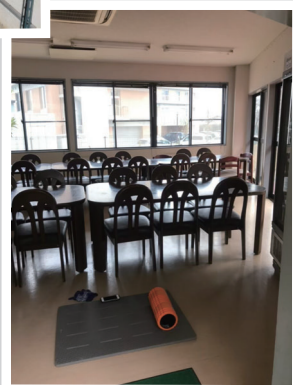


## 陸上競技部

### 特別強化運動部

message

練習でお留守のところお邪魔しました。清掃も行き届き整理整頓されています。



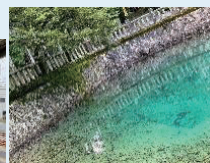
# 地域ブロック選出の 本部役員より一言

2021年度の各地域ブロックより選出された常任理事を紹介します！  
皆さんには1年間、本部役員として事業運営にご協力いただきます。

### <中国ブロック>

奥村 尚子

- ①会議には参加していますが、参加したといえる活動は特にありません。
- ②本部役員会は、雰囲気の良い会だと思いました。
- ③コロナウイルスに対する配慮が欠かせない日々が続いておりますが、学生の皆様が充実した学生生活を送ることができるよう、活動をしていきたいと思っています。宜しくお願いいたします。



### <北信越ブロック>

近藤 公則

- ①子供が1年生の時の新潟県支部総会です。
- ②明るくて、溶け込みやすい印象を受けました。
- ③コロナ禍で大変ですが、1年間務めさせていただきます。



### 【質問】

- ①青桐会の活動に初めて参加したのはいつですか？
- ②参加してどのように感じましたか？
- ③常任理事就任にあたり一言お願いします！

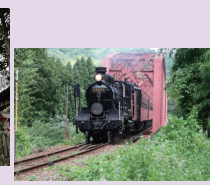
### <九州・沖縄ブロック>

杉本 史奈

- ①現在、大学4年生の娘が1年生の時に、東松山校舎見学会に参加したのが初めてです。
- ②学生と青桐会本部の方に構内を案内していただいたのですが、本部の方が学生よりも大学に詳しいのに驚きました。大学や青桐会を身近に感じた楽しい見学会でした。
- ③わからない事ばかりで不安もありますが、皆さんに教えていただきながら楽しく精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願いします。



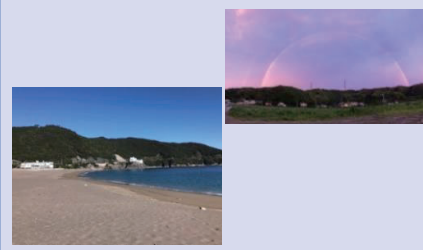
青井阿蘇神社



### <四国ブロック>

橋本 美春

- ①息子が1年生の時に、東松山校舎見学会に参加しました。
- ②わからないことばかりですが、丁寧に教えてください。
- ③対面での集まりがかなわない中で、わからないことばかりですが、1年間頑張ります。よろしく願い致します。



### <北海道・東北ブロック>

佐藤 保

- ①2020年7月、北海道支部長の就任です。コロナの影響により支部役員さんとはLINEでやりとりしています。
- ②皆さん、大変真摯に取り組まれていると感じています。今は、なかなか顔を合わせて交流することが出来ず、大変残念に思います。
- ③対面での集まりが難しい状況ですが、青桐会の活動がこの後も継続されていくように、微力ではありますが、しっかり務めたいと思います。

